

# 中小病院委員会

## 主な活動内容

令和6年の会員名簿によると、石川県では300床未満の病院が約7割を占めています。当委員会は、中小病院で勤務されている薬剤師の業務に役立つ内容に関する事業を中心に企画運営してきました。以前行っていた施設見学会はコロナ禍から開催できていませんが、研修会を継続して開催しています。最近では「電子処方箋」「タスクシフト・シェア」「薬剤師の退院支援」などをテーマとして、研修会を行っています。

日本病院薬剤師会にも中小病院委員会があり、都道府県の中小病院委員会と連携しています。令和7年度日本病院薬剤師会中小病院委員会の全国共通テーマは「各都道府県病薬における情報共有体制～具体的な活用方法とそのアウトカム～」です。医療提供体制が施設完結型から地域完結型に変化していることもあり、自施設だけでなく他施設との連携・情報共有の重要性が高まっています。

当委員会でも、病院や施設間で連携・情報共有することで、地域医療連携の推進につなぐことができるよう、中小病院に勤務している薬剤師のみでなく、全ての薬剤師の先生方に向けて、日頃の業務に役立つ内容を提供できるよう活動しています。

## 過去の活動実績

令和7年2月9日 第37回中小病院薬剤師研修会（ハイブリッド開催）

令和6年7月7日 第36回中小病院薬剤師研修会（ハイブリッド開催）

令和5年2月19日 第35回中小病院薬剤師研修会（オンライン開催）

## 委員の特徴

対面またはオンラインで委員会を開催しています。研修会開催に向けた話し合いを中心とした委員会活動だけでなく、日頃の業務での疑問点、他施設の取り組みなどを気軽に聞いたり、情報交換を行ったりする機会となり、それぞれの施設に持ち帰り活かすことができています。

今後も日病薬の中小病院委員会と連携しながら、薬剤師の先生方が積極的に参加できる内容、業務の改善や質向上に役立つ内容を検討・企画していきたいと思っています。中小病院委員会へのご希望やご意見をお待ちしています。